

校長のつぶやき

校長室便り 第17号

令和元年7月1日 山内



○地域に学び、地域に育ち、地域を担う ～私たちの悠備学「フィールドワーク」～

6月27日(木)1年生が悠備学で岩出山の計10ヶ所に分かれて地域から学んで来ました。お世話になったのは○大崎市教育委員会文化財課、○八幡神社・有備館、○中鉢美術館、○ひさご菓子店、○竹工芸館、○森民酒造、○洋菓子石崎屋、○感覚ミュージアム○あ・ら・伊達な道の駅でした。私も嶺岸教頭先生とはぼすべての会場を回ってきました。2・3年生も1年生の時に学んだと思いますが、岩高は「地域と共に」「地域に学び、地域に育ち、地域を担う」がスローガンです。これからも地域から学びましょう。今回は何人かの感想を掲載します。いいところに気付いた岩高生がいてとてもうれしいです。岩出山すてきな街です。

◇1年2組 八島 詩穂 さん(竹細工・竹工芸館)

私は、一輪挿しを作りましたが思うような形に作られませんでした。それでも職人の千葉さんに丁寧に教えていただき、貴重な体験ができました。自分で実際に作ってみて、職人さんによって作られた竹細工は本当に驚きでしかありませんでした。思い出に残る時間となり心から感謝いたします。

◇1年3組 佐藤 哉斗 さん(大崎市教委文化財課)

訪問先の役所に向かう途中、役所の前の自販機で飲み物を買っているときに教頭先生から声をかけられ「叱られる」のではないかと考えていたら「頑張ってこいよ」と励まされたので良かったです。

今回私たちは文化財課の市史編纂で岩出山と伊達家の歴史について学んできました。岩手沢という名前を政宗が岩出山と改めたこと、初陣が我々と同い年の15歳だったこと、岩出山には少しの間しかいなかったこと等様々な話を聞かせていただきました。自分はあまり歴史には興味はありませんでしたが、今回のことで少し関心を持ちましたので今日のことをしっかりまとめたいと思います。役所の方々ありがとうございました。

◇1年1組 氏家 慧大 さん(森民酒造)

今回授業の一環で「森民酒造」さんにお世話になりました。森民酒造の方から森民の歴史やお酒の作り方などたくさんのお話を聞きました。中には酒作りの道具だけでなく、古い歴史を感じる興味深いものがたくさんありました。森民酒造の方のお話の仕方から、岩出山の歴史だけでなく、人との接し方も学ぶことができました。お忙しい中、色々教えていただいた森民酒造の方々に感謝しています。

◇1年3組 伊藤 綺畝 さん(感覚ミュージアム)

何度か訪れたことがあったので懐かしい気持ちでした。実際に友達と色々なものを一緒に体験することができました。特に私が印象に残っているのは森の香りで、それぞれ違った岩出山の香りが効果的な音とともに感じることができ癒しの時間でした。質問もたくさんすることができ、学ぶべきことがありました。準備してくれた先生方、ミュージアムの方々ありがとうございました。また、癒やしを求めここに来たいと思います。



〔竹工芸館〕



〔森民酒造〕

今回はこれで校長のつぶやきはお終いです。「岩出山 岩手沢から 政宗が 改称初陣 同じ十五なり」